

2. 12. 3. 教育活動概要

(a) 卒業論文概要

川畑 伸彰	<p>会議での共同参照スクリーンにおけるユーザーの着目箇所が発意に及ぼす影響</p> <p>問題解決型の会議において、非効率的な会議の発生が問題とされており、このような会議を効率化するためにファシリテーションと呼ばれる手法が用いられるようになった。しかし、我が国では浸透しているとは言えないのが現状である。本研究では、効率的な会議を支援するためのファシリテーションシステムの開発を目標とし、その一要素として WiiRemote による遠隔操作を用いた論点の注目を促すシステムを作成し、操作性に関する評価を行う。</p>
今野 早	<p>インターネット GIS を利用した道路情報収集システムの構築</p> <p>岩手県内の交通事故致死率は平成 13 年度より 1.5%~2.04%で推移しており、全国平均を 2~3 倍上回っている。交通事故の提言を図る取り組みとして、岩手県交通安全実行委員会と日本自動車連盟(JAF)が協力し、交通提言活動を行っている。本研究では、インターネット GIS を利用し、一般市民が気軽に情報を提供できるとともに、岩手交通安全実行委員会が問題の場所やその現状の把握・確認が容易に行えるように、「交通提言システム」を開発した。</p>
庄子 淳也	<p>円周分割入力方式を用いた携帯情報端末での入出力手法の検討</p> <p>携帯情報端末における文字入力、画面やキーの実装面積が限られている。そのため、省スペースで効率よく文字入力できる手法が研究されてきた。円周分割入力方式はそのひとつで、精度向上を目指した検討が行われてきた。しかし、携帯情報端末への実装に向けた省スペースでの入出力に関する検討は十分に行われていない。本研究では携帯情報端末への実装に向けた画面デザイン及び入力方法について検討し、評価を行う。</p>
田村 顕	<p>気導と骨導の加算処理を利用した環境騒音低減法に関する一検討</p> <p>従来、様々な環境騒音の低減法が提案されてきた。その多くは両耳を塞ぐ必要があるため、周囲の環境音の聴き取りが困難であり、使用形態が限られてしまうという課題もあった。本論文では頭内で行われる気導音と骨導音の加算処理を利用することで、耳を塞がない新しい環境騒音低減法について検討を加えた結果について述べる。</p>
野中 翔太	<p>Web GIS による地形要因からの日射量の配信システムの開発</p> <p>我が国では、異常気象やそれに伴う病気による農作物への影響が常に懸念されている。気温や湿度の急激な上昇・降下、そして不十分な日射が作物の生長に影響を及ぼすことが指摘されている。本研究では、Web GIS を用いて大容量の日射量データを配信するシステムを構築し、その有用性を検証する。なお、Eb GIS を利用することによって、他の既存の農業情報システムと統合できると期待される。</p>
盛合 儀則	<p>Twitter における「つぶやき」に対する返信文候補の生成手法の提案</p> <p>Web 上のコミュニケーションとしてメール、チャット、SNS 等が存在する。特に Twitter はユーザの増加が著しく、広く利用されるようになっていく。現在、Twitter では白紙の入力フォームにユーザ自身が返信文を入力しているため、返信文の作成に手間がかかる。そこで本研究では、返信する行為の補助として「つぶやき」に対する返信文候補の生成手法を提案する。</p>

(b) 博士(前期)論文概要

Abulajiang Simayi	<p>ウイグル語の単音節分析と音響的特徴に関する研究</p> <p>In this research, Uyghur language syllables structure was analyzed. First, distribution probability of alphabets and syllables were analyzed by using a modern Uyghur Language word dictionary, which includes 37,255 words, and conversational sentences selected from Uyghur websites. Next, syllables with most frequency were confirmed by comparing the result with the previous study. Finally, syllable speech database were built and speech signal on time and frequency domain such as signal length and F1 and F2 formant plain were investigated.</p>
----------------------	--

(c) 博士(後期)論文概要

該当なし

(d) 講座所属学生が第一著者として査読ありの論文誌掲載論文一覧

該当なし

(e) 講座所属学生が各学会で登壇発表した実績一覧

- 1) Abulajiang Simayi, 猿舘 朝, 伊藤憲三, Frequency of Uyghur language syllables and analysis of characteristics, 第8回情報科学技術フォーラム (FIT2009), 2009年9月
- 2) 猿舘 朝, 伊藤憲三, 携帯メール機能を用いた事前登録型生活音識別システム, 第8回情報科学技術フォーラム (FIT2009), 2009年9月
- 3) 海田俊輝, プリマ・オキ・ディッキ, 菅野洋光, 2変数ベクトル自己回帰分析によるインドネシア・マルク地区農業収穫量予測モデル, 日本気象学会秋季大会, 2009年11月
- 4) F.Ito, Prima, O.D.A., K.Ito, A.Doi. A high-speed rigid-registration method of inferior limb X-ray image and 3D CT images for TKA surgery. SPIE Medical Imaging, 2010年2月
- 5) 野中翔太, プリマ・オキ・ディッキ, Web GISを用いた地形要因からの日射量の配信システムの開発. 平成22年東北地区若手研究者研究発表会, 2010年2月
- 6) 庄子淳也, 伊藤久祥, 円周分割入力方式を用いた携帯情報端末での入出力手法の検討, 平成22年東北地区若手研究者研究発表会, 2010年2月
- 7) 盛合儀則, 伊藤久祥, Twitterにおける「つぶやき」に促した返信文候補の生成手法の提案, 平成22年東北地区若手研究者研究発表会, 2010年2月
- 8) 今野早, プリマ・オキ・ディッキ, 伊藤久祥, 宮腰直人, 細江達郎. インターネット GIS による道路情報収集システムの構築, 情報処理学会創立50周年記念(第72回)全国大会, 2010年3月
- 9) 木下尋斗, 上野育子, 伊藤憲三, 周期的な動作を伴う機械の異常診断システムに関する一検討, 情報処理学会創立50周年記念(第72回)全国大会, 2010年3月
- 10) 田村顕, 上野育子, 伊藤憲三, 気導と骨導の加算処理を利用した環境騒音低減法に関する一検討, 情報処理学会創立50周年記念(第72回)全国大会, 2010年3月

(f) 学生が単独で受けた受賞や表彰一覧

- 1) 庄子淳也, 伊藤久祥, 東北地区若手研究者研究発表会, 平成22年東北地区若手研究者研究発表会優秀発表賞, 円周分割入力方式を用いた携帯情報端末での入出力手法の検討, 2010年2月26日
- 2) 木下尋斗, 上野育子, 伊藤憲三, 情報処理学会, 創立50周年記念(第72回)全国大会学生奨励賞, 周期的な動作を伴う機械の異常診断システムに関する一検討, 2010年3月9日